

6. ユーラシアの動きと武家政治の変化

世紀	① <u>モンゴル</u> 帝国… <u>チンギス=ハン</u> が建国
13	5代皇帝② <u>フビライ=ハン</u> は国号を元に 元軍との戦い ②が日本に使者を送ってしたがうことを要求→<u>北条時宗</u>は拒否 ③ <u>元寇</u> → ④ <u>文永</u> の役(1274年) ⑤ <u>弘安</u> の役(1281年) 幕府のおとろえ ⑥ <u>徳政令</u> を出す←御家人の生活苦を救うため
14	幕府の滅亡 ⑦ <u>後醍醐</u> 天皇の倒幕運動→失敗して^{おき}隠岐に流された →楠木正成・⑧ <u>足利尊氏</u> ^{たかくら}らが協力→<u>1333年</u>、鎌倉幕府が滅亡 ⑨ <u>建武の新政</u> ^{1334年~}…⑦天皇が天皇中心の新しい政治を始めた →公家などを重視した政策→武士たちは失望 南北朝の内乱 …⑧が京都に天皇を立てた(北朝)→⑦天皇は吉野に逃れた(南朝) (<u>南北朝時代</u>) ⑧は征夷大將軍に任じられる→⑩ <u>室町</u> 幕府 (<u>室町時代</u>) ^{実質時間短} 南北朝の合一 …1392年、3代將軍⑪ <u>足利義満</u> の時、南朝が北朝に合一された 幕府の発展 將軍の補佐役に⑫ <u>管領</u> を置く ^{かんれい} 尊氏の孫 地方の動き 守護の権利が拡大し、国司に代わって国を治める⑬ <u>守護大名</u> に成長 関東…⑭ <u>鎌倉府</u> が置かれ、足利氏の一族がその長官になる <u>鎌倉公方</u> ^{くわう}

▼東アジア世界の交流、北と南の交易

朱元璋

勘合符

中国	14世紀後半、漢民族が⑮ <u>明</u> を建国し、元を追い出した →大陸沿岸を襲う⑯ <u>倭寇</u> の取りしまりを日本に求めた →合札の証明書を用いる⑰ <u>勘合</u> 貿易を始めた
朝鮮半島	14世紀末、⑱ <u>李成桂</u> が⑲ <u>朝鮮</u> を建国→⑳ <u>ハングル</u> という文字がつくられた
琉球	15世紀初め、尚巴志が沖縄を統一して、㉑ <u>琉球王国</u> を建国 →東アジアと東南アジアを結ぶ㉒ <u>中継</u> 貿易で活躍
蝦夷地	先住民族の㉓ <u>アイヌ</u> 民族が和人との交易で生活を圧迫される →15世紀中ごろ、㉔ <u>ユシマイン</u> を中心に大規模な蜂起

ニコロ イタリア人。マレコ=ポロが元に来る。「世界の記述」(東方見聞録)
日本と黄金の国シブングを紹介

げんし

元寇 … 元は集団戦法と火器で圧倒する
暴風雨により元軍は引き上げる。

徳政令 … 元寇で勝利しても土地を獲得していないので、

御家人への御恩が足りなかったため、御家人が
困窮。それを救うために借金を帳消しにした。

京都に土倉・酒屋を保護
(質屋) (金貸所)

わい

倭寇 … 海賊

アタ民族との戦い 1457年 コシャマテンの戦い

1669年 シャクシャテンの戦い